ており、是非予算化の方向きところを率先してやられ でやりたい

UKI-CITY ASSEMBLY REPORT

いて問う

問 市民の環境への意識が高まった要因のひとつに挙げられる環境フォーラムが、今年度は開催されなかったが、開催中止に至った経緯について問う。 市民環境部長 当初から4か年一区切りをめどとしてか年一区切りをめどとしての年である。今年度は経費面や内容る。今年度は経費面や内容を改善、考慮し、違ったどご、月0日に用産を正常 「環境行政について」 友博

等を改善、考慮し、違った 形で1月30日に開催予定で ある。 問 環境保全事業に貢献さ れるボランティアグループ への支援として費用の一部 を環境保全費として予算計 上してはどうか。

がす

企画部長 ふるさと雇用再生特別基金事業において事業の採択条件を踏まえ、各 担当課より提案された新規 担当課より提案された新規 た 「雇用対策について」

市長 8月に事業委託している「松橋駅自由通路及び 東西駅前広場等整備事業に に完了予定である。その結 に完了予定である。その結 に完了予定である。その結 がつた」整備メニュー、整 がった」整備メニュー、整 がった」整備メニュー、整 がった」整備がニュー、整 「松橋駅周辺開発について」 今後のスケジュ ル に た。内容は駅周辺開発推進室による「駅周辺地域まちづくりコーディネート事業」など、事業費総額33業」など、事業費総額33等」については、不法投事業」については、不法投事業」については、不法投事業」については、不法投事業」については、不法投 4人となっている。707万8千円、屋



問 少子化対策、住まいに 問 少子化対策、住まいに

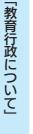
JR 松橋駅

考に

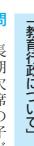
問 民間資金で建設、運営 もが減少している小学校の 小規模学校不知火町松合地 区及び小川町小野部田地区、 高齢化が進んでいる小学校の 小規模学校不知火町松合地 区及び小川町小野部田地区、 落に子育て支援公営住宅と して建設したらどうか。市 の均衡を図る意味でも重要 な施策である。市長の政治 かを生かされ英断のほどを 間う。 問う。 他、建設費の削減また借上 化、建設費の削減また借上 として残る。建設の立地条

響原団地

件は、子育て支援のまちづくりを視野に入れ、交通、 就学、生活の利便性を最大 限に考慮、民間資本活用を 考慮しつつ、定住化の礎に なるよう取り組む。借上型 子育て支援住宅については、 地元等からも強い要望があ る。より精査しながら、実 現できるように精一杯取り 組んで参る。そのための議 しつであるご協力をお願い したい。



く復帰できるよう、長期欠席の子ども



全く変わっていない。 全く変わっていない。 に意図的に行われたとしい思えない。 に意図的に行われたとしい思えない。 に意図的に行われたとしい思えない。 が思えない。 が思えない。 の第15条に、2親等は役であり、兄は役員では強いの神野はないのではが、名は役員ではないのでは市長の実足の関係と同一人物ではないので政治を代えただけ。こういうとだだけ。こういう 貝はほとんど市長の親族の人に代わっているが、公代表取締役は2親等以外でないので調査をした。 占められており、 実態はの親族と

援い生えれか級 最前に があれた。 それない。 それない。

のうみ不あな導

ではう後

ど少長

う人期 員か数欠

。学 席

が また、 また、 力級を導え

て市入な

は独しい

ど自てよ

教

職

を

討学と

し習い

な小語

い学の

「市民の財産の適正管理に

問 現在、字城市には五つの特別養護老人ホームがある。その中で、小川町の日岳荘だけが永年にわたって、市民の大切な財産である字様の土地を無償で貸付けを受けている。現在の社会情勢に照らしたとき、また市民の目線に立ったとき、また日岳荘に対する無償貸付けは改めるべきではないか。

契政

約治

ことをやって

いいのか

円工篠兄に

受を造社い

。いバの

事崎がお

立について」

「透明性のある入札制度の確

員からの指摘を受け、買取り若しくは有償契約できないかと協議したが、老人
ホーム開設にあたっては、
旧小川町の信頼があって、
なおかつ無償契約という条件で実施したものであり、
契約を解除する意思はないということであった。再度、
ということであった。再度、
ということであった。
がなり
お願いについては、かなり
お願いについては、かなり
お願いについては、かなり

「福祉行政について」

は健か払を替と費付改内が問い図払な用を修の福施にあるいつ負受を段祉が 式意とて担け行差用護 式を採用できない 世は償還払い方式 世は償還払い方式 が、費用立 が、費用立 をいう負担の軽減 を採用できない

い要理で解 たあを施福方るい工祉 カ々の登録をしてるので、今後ことが手工業者の方々ので、今後これが手が てう重ごに



問父子家庭への 養手当を支給する ないか。 は、現在、 は、現在、 でも制度導入のと でも制度導入のと でも、 関本でも、 要求を行なっている では、 現在、 能では、 現在、 能では、 国の方針 の の で も、 に いっている。 **問** 父子家庭への児童はて準備を進めていきたい。遅くとも平成22年度中には実施に向は22年度中には実施に向は22年度中には実施に向は22年度のようにはまたい。遅くとも平成21年のようには、近く説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていただく説明会等をしていた。 での段要で市算健つ は扶 。け成て

八れ、・・・、後のまちで